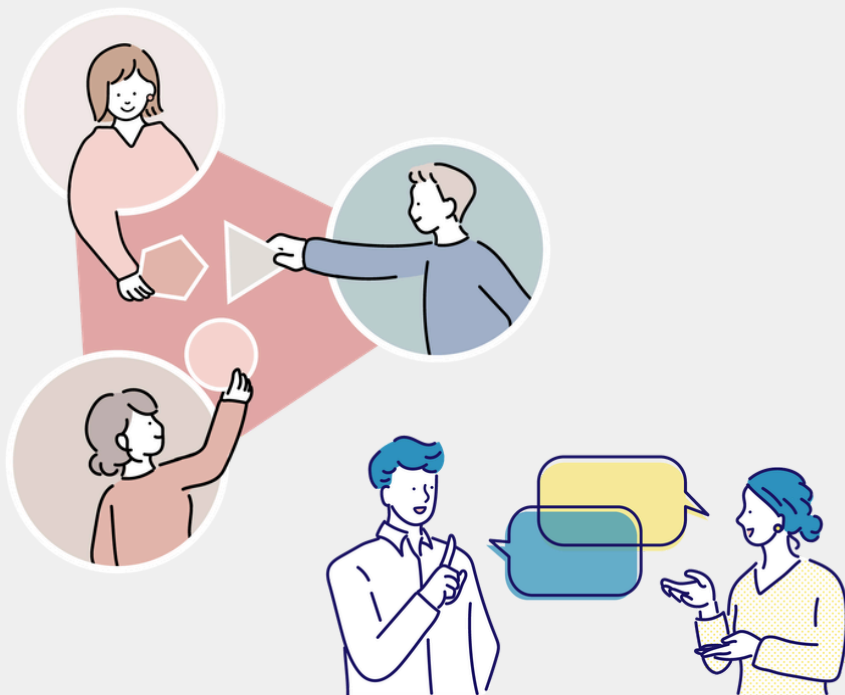


文学座主催

教員向けワークショップ



演劇的手法によるクラスビルディング

～主体的な学びを引き出し、安心できるクラスを創るために～

現代の教育現場では、「主体的・対話的で深い学び」の実現が求められ、教師には「教える人」から「学びを促進する人（ファシリテーター）」への転換が必要とされています。演劇は、他者と関わりながら場を立ち上げる営みであり、教室におけるファシリテーションと高い親和性を持っています。本ワークショップでは、演劇的手法を通して、安心して発言できる関係づくりや、対話を引き出す場づくりを体感的に学びます。主体的な学びを支えるクラスビルディングの視点と、明日から実践できる具体的手立てを獲得することを目指します。

[開催日時]2026年 6月7日（日）13:00～16:30

[申込期間]5月7日(木)12時～6月1日(月)17時

[場 所] 文学座 新モリヤビル2階

[対 象]教員および教育関係職員

(小学校・中学校・高等学校・専門学校・大学など/教科不問)

※教員志望の大学生も可

[定 員] 20名 (定員に達し次第終了)

[費 用] 3,000円 (消費税込)

[申 込] フォームにてお申込みください。

<https://x.gd/ml6uD>



*お申込みいただいた方へ詳細をお送りいたします。



講師：植田真介

広島県出身。2000年文学座附属演劇研究所入所。2005年座員昇格。俳優として舞台・映像作品に出演するほか、アニメ作品では声優としても活動。2010年頃より、学校や地域におけるワークショップ講師としての活動を開始し、小学校・中学校・高等学校など多様な教育現場で実践を重ねる。近年は、ワークショップリーダー養成講座や教職員向け研修など、指導者育成にも活動の幅を広げている。2018年より文学座附属演劇研究所主事として後進の育成にも尽力している。